

Fukushima with a SMILE!

つながる東北



ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま
久慈設計は「Fukushima with a SMILE!」を通じて
福島県の魅力を発信していきます。

Feb.2026 Vol.86

特集 福島県 相双地域

福島県相双地域は、県の東部、太平洋の沿岸部「浜通り」地方に位置しており、北部の「相馬地域」と南部の「双葉地域」に分けられます。温暖な気候で降雪も少なく、海・山・川の豊かな自然に恵まれた地域です。今回は、相双地域で挑戦を続ける農園を紹介します。



大野村農園



住所 福島県相馬市大坪字西畠 23-1
HP <https://www.oonomuranouen.com/>

◆事業内容

平飼いの自然卵養鶏場を営んでおり、餌や飼い方等にこだわった「相馬ミルキーエッグ」の販売をしています。また、住み込みの農業ボランティアの受け入れや卵とり体験等も実施しています。

◆新たな挑戦

2023年に相馬市の古民家を改装して「ゲストハウス アンブレラ」を開設し、他県から訪れる方にも相馬の魅力を発信しています。子どもも一緒に入ることができるバレルサウナや漫画や遊具等が豊富なキッズルームなど、子ども連れの家族層にも嬉しい設備がたくさんあります。



▼相馬ミルキーエッグ



▼ゲストハウス アンブレラ



株式会社 新妻有機農園



住所 福島県双葉郡広野町折木東下 40-3
HP <https://niitsumayukinouen.wixsite.com/website>

◆事業内容

米を中心で営農をしており、田にあひるを放ち、害虫駆除や雑草予防に役立たせる、独自の「あひる農法」を取り入れています。2022年に開催された「第24回米・食味鑑定分析コンクール」では、「有機栽培米 ミルキークイーン」が都道府県代表選手権において特別優秀賞を受賞しました。

◆新たな挑戦

自家栽培のコシヒカリを使用した日本酒や味噌、あひるの肉の加工品を販売したり、地域の子どもたちや就農検討者等を対象とした農業体験を実施したりしています。



▼あひる農法



▼ミルキークイーン



相双地域の 観光スポット・名産品



相双地域の



観光スポット



村カフェ 753（なごみ）

飯館村



飯館村の旬の食材を使用して、店主が一人で丁寧に手作りしているオリジナルのベーグルが人気です。季節ごとにメニューが変わるために、「使用されている食材で季節を感じられる」と地元の方々に愛されています。

請戸漁港

浪江町



ヒラメやカレイ、しらすなど、四季折々に多彩で新鮮な旬の魚介類が水揚げされる県内屈指の漁港です。常磐沖で捕れる魚介類は「常磐もの」と称され、市場でも価値が高いとされていますが、なかでも「請戸もの」は一級品です。

CREVA おおくま・クマSUN テラス

大熊町



大熊町の賑わいを目指して、JR 大野駅前に 2025 年 3 月にオープンした施設です。コワーキングスペース等の交流施設「CREVA おおくま」と、買い物や食事を楽しめる商業施設「クマ SUN テラス」が併設されている、新たな交流拠点です。

ブドウエビ

相馬市



相馬沖の水深 400 ~ 600 メートルに生息し、底引き網のズワイガニ漁の際に、まれに漁獲される「幻のエビ」です。名前の由来は、水揚げされるとブドウのような紫色になるため、濃厚な旨味とねっとりとした舌触りが特徴です。

YONOMORI BAUM

富岡町



富岡町産「天のつぶ」の挽きたて生米粉を 100% 使用したバウムクーヘン専門店です。しっかりとした弾力の「玄米（ハード）」、ふわふわとした食感の「プレーン」、新商品の「チョコ」や、季節限定商品の「さくらプリンス」等もあります。

マミーすいとん

檜葉町



醤油ベースのスープにたくさんの具材が入った心温まるすいとん料理です。サッカーの日本代表チームが檜葉町の J ヴィレッジで合宿した際に、当時のトルシエ監督が「マミー（故郷のおばあちゃん）の味だ」と絶賛したことが名前の由来です。



【お問い合わせ先】 福島県相双地方振興局

地域づくり・商工労政課 TEL : 0244-26-1117

